



五月二十〇二十一日に第三十一回全国伝統的建造物群保存地区総会並びに研修会が、鳥取県倉吉市打吹玉川伝建地区を中心に開催されました。保存会からは西村理事長他五人が参加しました。

初日は、記念講演、事例発表、島根県石見銀山を傍聴し、各個人を含め住みよく、地区を守っていく大切さを印象づけられました。

二日目は伝建地区の視察に歩く日程となっており、各会

館並びに町の保存状態、修理修景方法等を研修し「訪ね知る」ことができ、参考となりました。

一層感じたことは、市や、保存会員はもちろん、一般市民の方々も伝建事業を十分に理解され協力されている事でした。午後に入り、プログラムは三部会に別れ、意見、体験交換会が行われました。防災対策、空き家問題、保存と観光のバランスと、どれも金堂地区に関係深い事ばかりであり、各地の現状も聞くところの地区でもなかなか払拭されない課題となっており、文化財部も考慮されているようです。

住民一人一人の意識の向上を願いニーズに応え、今までと変わりのない金堂地区にしていく活動をしていかねばならない事をみんなで話し合っ

(山脇 勝)

西村 寛さん

ち

私の小さい頃、金堂の川にはいつも水が溢れていて、いろんな魚が泳ぎ、夏にはホタルもたくさん飛びました。また、川面には菖蒲がいつぱい咲いて、水すましが泳いでいました。田んぼの傍の池にははりんさばやゲンゴロウが泳いでいました。小川や田んぼの水口などにもんどりを仕掛けて小魚を獲ったりすることもできました。水の湧くような田んぼの近くにはヨシが群生していて、カモやキジがいましたし、秋になるとそれを目当てに犬を連れた猟師さんが来ました。しかし、新幹線が出来、愛知川の水が用水に使われ、さらに圃場整備が始まると、何もかもが消えてしまいました。便利になり、楽

になる一方で多くのものを無くしましたが、これも時代の流れであり、やむをえないことかと思えます。

ところで、町並み保存は逆に大切なものを残せそうです。しかし今度は、古いものを大事にするあまり、時代の流れの方を見失わないようにしたいものです。

中川 喜美子さん

先祖からの文化遺産を残していこうと保存会を立ち上げ、町民と行政が一体となり、重要伝統的建造物群保存地区として滋賀県で三番目に選定されたことはうれしいことです。が大変困難な道なのであった事と思えます。

交流館が出来た事により、町民の方との絆が深まり、憩いの場にもなります。また前を通っても美しい堀に変わりが景観が良くなりました。近江商人屋敷を案内した県外の皆



様にもお寄りいただき、会員様との交流の場にもなっています。そして伝建地区として素晴らしい建物を見ていただき、気楽に立ち寄る事が出来ます。三館を見て歩いたあとのひとときの休憩にもなり、お客様にも大変喜んで帰ってもらえる場所でもあり大切な家です。

出来ればお茶の一杯も自由に飲めるようになれば大変ありがたいと思います。

住民にとって住みよい町づくりになるよう協力しあって発展していく事を望みます。

まちなみ保存交流館 だより

金堂まちなみ保存会の永年の念願だった活動の拠点が、昨年一月二十九日に「金堂まちなみ保存交流館」として開館され六ヶ月余りが経過しました。交流館での活動報告を「交流館だより」として皆様にお知らせすることになりました。

平成二十二年二月より三月末までの二ヶ月間 五個荘「商家に伝わるひな人形めぐり」に合せて、交流館においてもフラワードesigner 市田椰良生さんのアートフラワーのお雛様を展示公開いたしました。大変好評で連日大勢の方々の来館を賜りました。

また、BBCびわ湖テレビが、金堂近江商人屋敷三館を舞台にしてひな人形めぐりの



現はニ 展が開催中です

の雛人形を観ながら、班の慰労会や、同窓会をされた方もありました。また、班によっては、和やかな雰囲気の中の常会を開かれました。いろんな形で町民の皆様が交流館をご利用いただき、ありがとうございました。

さて、年度も替わりサクラの便りが届く四月に移ります。交流館も模様替えを行い、少し気が早いのですが、端午の節句の準備に入り、外村市郎さんより武者人形をお借りして飾りました。気候も良く、四月・五月も大勢の皆様にご



小学生が来館されてお勉強

二月からは、まちなみ保存会メンバーも土曜・日曜・祝日は、交代で交流館の案内をいたしました。

三月に入り交流館を利用して、アートフラワー

来館いただきました。

五月十日には、四県滋賀・三重・岐阜・福井の知事が一同に会し、「日本のまんなか共和国」の集会が行なわれました。各県からそれぞれ四十名の一般住民の方も来られ、交流館の見学をされました。滋賀の方は交流館で食事をされ、また熱心に交流館や旧中江邸の質問をされていました。

五個荘地区にて「てんびんの里ふれあいウォーク二〇〇九」が開催され交流館もたくさんの方々のウォークの方で賑わいました。

六月に入り五個荘小学校三年生の皆さんが、(総合的な学習の勉強に)交流館の勉強に来られました。二、三人の生徒さんは後日、再度勉強に来られて熱心に西村理事長の説明を聞いておられました。

最後に、金堂の町並みに関する事柄や、保存物件について、NPO法人 金堂まちな

み保存会で相談を受け付けることになりました。金堂住民代表審議会メンバー(7名)が、これにあたり、毎週土曜日に相談の受け付けをしています。また、毎週水曜日に東近江市文化財課・審議会メンバーが、町民皆さんの相談を審議しています。町並みに関する事があれば、気軽に越して下さい。月曜日はお休みになります。土曜日以外でも受付しています。よろしくお願致します。上記のとおり多数の来館者がありました。

金堂まちなみ保存交流館 来客数						
	2月	3月	4月	5月	6月	総計
総計	1774	1889	752	1139	965	6519

